

ステンレスマグシリーズ 取扱説明書

ご使用の前に

- ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保管してください。
- はじめてご使用になる前に、必ず分解して各部品を洗浄してからご使用ください。

目次

安全にお使いいただくために・使用上の注意	1~4
ラクマグシリーズ・各タイプの特徴	5
共通部品について	6
漏れないストローについて	7~8
はじめてコップについて	9~10
はじめてストローについて	11~12
ストロー部の先端や通気部から飲みものが出てくる場合	13
お手入れについて	14

※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

●互換性について

「テオマグ」との互換性はありません。

詳しくは、取扱店、または弊社コンシユーマーブラザまでお問い合わせください。

安全にお使いいただくために

●ここに示した注意事項は、取り扱いを誤るとお子さまおよび使用者への危険の発生や、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」、「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

使用上の注意

⚠ 警告

- お子さまは思わぬ動作をしますので、必ず保護者の目の届くところで使用してください。
- 保冷専用のマグです。熱い飲みものは入れないでください。直接口内に入るため、ヤケドをおそれがあります。また、漏れやふき出しによるヤケドのおそれがあります。飲みものの温度は40℃以下でお使いください。
- 本体ボトルを電子レンジにかけないでください。スパークし電子レンジが故障する原因となります。
- お子さまの歯の状態によっては、飲み口に裂け目があり、ちぎれて、誤飲のおそれがあります。プラスチック部品は傷が発生し、思わぬケガのおそれもあります。強く噛んだり、噛み続けないように注意してください。使用前には必ず異常がないことを確認してください。
- 製品を口にくわえたり、手に持ったまま、動きまわったりさせないでください。転倒するなどして思わぬケガをするおそれがあります。
- ご使用の際、お子さまがはじめてコップの飲み口のスリット部に舌先を入れるなどした場合、思わずかのがおそれがありますので注意してください。

1

⚠ 注意

- 夏場の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。本体が熱くなる他に変形や破損の原因になります。
- 大きな氷は押し込みますに小さくしてから入れてください。ボトル上端部が変形して、漏れの原因になります。
- ドライアイスや炭酸飲料を入れないでください。飲みものや炭酸ガスがふき出しおそれがあります。
- スポーツ飲料や乳飲料、乳酸菌飲料、果汁飲料などは入れないでください。サビやカビの原因になります。
- みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。塩分によりサビや保冷性能の低下の原因となります。
- 製品にひび割れ・亀裂・欠けなどの破損が生じたり、著しく変形したりした場合にはすぐに使用を中止してください。
- 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。飲みものの腐敗や変質の原因になります。
- 放置する場合はキャップを閉めてください。
- お子さまのいたずらに注意してください。
- 勢いよくキャップを開けると、ストロー部の先端から飲み物が出る場合があります。大人のかたがキャップをゆっくり開けてください。
- 改造・分解・修理は絶対にしないでください。故障や事故の原因になります。

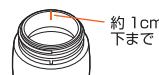
飲み口・インナーストロー・ボトル底カバーなどシリコーンゴム部品に関する注意

- シリコーンゴム部品（飲み口）には、保護するために白い粉末状の保護剤を塗布している部分があります。安全な食品添加物を使用しておりますので、安心してお使いいただけます。

2

⚠ 注意

- ラクマグは、お子さまに飲みものを与えるためのものです。それ以外の目的には使用しないでください。
- 各部品を本書に書かれているように正しくセットし、アダプターは指定の位置まで確実に締めてください。正しくセットされていないと中の飲み物が漏れるおそれがあります。
- 飲み物の温度を確認してからお子さまにお渡しください。
- 必ずラクマグシリーズの部品をご使用ください。
- 各部品を分解した状態でお子さまに与えないでください。小さな部品を飲み込んだり、突起物でのやめを直したり、すき間に指をはさんだりするおそれがあります。
- 使用中にストロー部や通気部を表側から強く押すと、ストロー部や通気部が落ち込むおそれがありますので、押さないよう注意してください。
- 飲み物の量はボトル上端より約1cm下までとし、それを超えないようにしてください。入れすぎると、アダプターを閉めたときに飲み物があふれ出たり使用中に漏れたりするなどの原因になります。



約1cm
下まで

- 本品を落とさないよう十分に注意してください。本体重量が重いと感じる際は、お子さまの成長に合わせて中身の量を調整してご使用ください。お子さま自身で持てない場合、落とすなどの原因になります。また、強い衝撃を与えたことによる製品の破損の原因になります。
- ボトル底カバーを持って逆さまにしないでください。本体が抜け落ちて、けがやものを破損させる原因になります。
- 製品を持って振りまわしたり投げたりしないでください。周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。
- 火のそばに置かないでください。変形・破損の原因になります。
- 冷凍庫に入れないでください。破損や保冷不良の原因になります。

⚠ 注意



3

- 飲みものの種類によっては臭いや色が移る場合がありますが、よく洗浄していただければ衛生上の問題はありません。
- 飲み口は消耗品です。ご使用になる前に、亀裂や傷などの異常がないことを確認してください。異常があった場合はすぐに使用を中止し、新しい部品に交換してください。
- 同じ飲み口を長く使用し、古くなると、弾力性がなくなり、スリットが広がったり、やぶれやすくなる、飲み物が漏れるなどの原因となります。早めの交換をおすすめします。
- シリコーン部品は、やわらかい材質を使用しています。歯で強く噛むとちぎれる場合がありますので、ご注意ください。
- ボトル底カバーはご使用になる前に、亀裂や傷などの異常がないことを確認してください。異常があった場合はすぐに使用を中止してください。

携帯時の注意

- ラクマグは漏れにくくなっていますが、完全に漏れないものではありません。横向きや逆さまに持ち運ぶと、さまざまな条件により漏れる場合があります。念のため密閉できる袋に入れるなどしてください。
- パックなどに入れて持ち運ぶ際は、パックの中身などでキャップが開かないように注意してください。
 - 調乳したミルクを入れて持ち運ばないでください。ミルクが腐敗するおそれがあります。



4

ラクマグシリーズについて

プラスチックボトル			ステンレスボトル		
4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
はじめてストロー	はじめてコップ	漏れないストロー	はじめてストロー	はじめてコップ	漏れないストロー
スタンダードボトル 240mL	スタンダードボトル 240mL	スタンダードボトル 240mL	ミニボトル 180mL	ミニボトル 180mL	ミニボトル 180mL
はじめてストローは、ラージボトルでの使用はできません。	はじめてストローは、ラージボトルでの使用はできません。	はじめてストローは、ラージボトルでの使用はできません。	はじめてストローは、ラージボトルでの使用はできません。	はじめてストローは、ラージボトルでの使用はできません。	はじめてストローは、ラージボトルでの使用はできません。
ラージボトル 340mL	ラージボトル 340mL	ラージボトル 340mL	ラージボトル 370mL	ラージボトル 370mL	ラージボトル 370mL

※表示の月齢はトレーニング開始時期の目安です。

使用開始時期はお子さまの発育状況にあわせてご判断ください。

また、自分で飲めるようになるまでは、大人のかたがサポートしてください。

共通部品について

ハンドルの取り付けかた

- ボトル飲み口ネジ部とハンドルの凹凸部があうようにセットしてください。



△ 注意

- ハンドルはボトルに固定されません。アダプターをはずすときは、ハンドルを持つてボトルを持ち上げないでください。ボトルがはずれて飲み物がこぼれる場合があります。
- ハンドルがボトルに正しくセットされていないと、アダプターがしっかりと閉められず、飲み物が漏れる可能性があります。

ボトル底カバーの取り付け方

- ボトル底部と底カバーの凹凸があうようにセットし、しっかりと取り付けてください。



△ 注意

- ボトル底カバーは必ず取り付けてください。
- ボトル底カバーを持って逆さまにしないでください。本体が抜け落ちて、けがやものを破損させる原因になります。

インナーストローについて

インナーストローは、ステンレスシリーズ内に3種類あります。正しく取り付けてないと、最後まで飲みきれない場合があります。

下図にインナーストローをあてて長さを確認し、適切な長さのインナーストローを取り付けてください。



*別売り部品「ラクマグ インナーストロー3本入り R」をお買い上げの際は、適切な長さに切ってご使用ください。

5

6

漏れないストロー 6ヵ月頃から

ストロータイプ

ラクマグ ステンレス漏れないストローは、ストロー飲みができるようになりますから使用するマグです。

●独自の構造で漏れにくく、キャップを開けた状態で置いたときのストロー部分からの漏れも、手動の空気弁で防ぐことができます。

●飲み口には、くわえやすい先端形状を採用しています。

●飲み口には、お子さまのお口にやさしい、やわらかい材質を使用しています。(歯で強く噛むとちぎれる場合がありますので、ご注意ください。)

※1:「漏れない」とは誤用。経年劣化による場合などを除く。

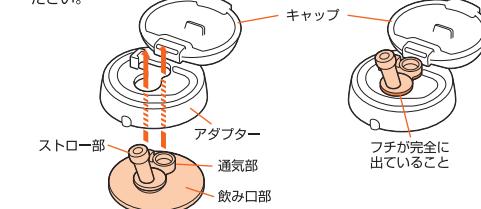
別売部品・キャップアダプター・インナーストロー・飲み口

漏れないストローについて

●キャップを少し開いたところで、凸部がありクリック感のある構造になっています。ご使用の際は、ゆっくりキャップを開きさせてください。閉じる際は、「カチッ」と音がするまでしっかりと押してキャップをロックさせてください。

組み立てかた

①ストロー部と通気部を図のように、アダプター裏側から、押し込んで取り付けてください。



②インナーストロー取り付け部にインナーストローを奥までしっかりと差し込んでください。

※差し込んだら、インナーストローを軽く引っぱり、抜きにくいことを確認してください。

③ボトルにハンドルをセットしてください。

④キャップを閉じ、ボトルにアダプターを取り付けてください。ハンドルとアダプターの凸部があうまでしっかりと締めてください。

注意

飲み口が正しく取り付けられていないと、キャップを開いていても、ボトル内の圧力上昇によって飲み口から漏れが発生することがあります。取り付ける際は、アダプター裏側から押し込んで取り付け、その後表側からストロー部を引っ張り、チフチを完全に引き出してください。

取りはずしかた

ストロー部と通気部を図のように、表側から押し込んで取り付けしてください。



キャップの閉めかた

キャップを閉める際は、漏れないストローの飲み口に触れず、そのまま閉めてください。

注意

●ストロー部の先端や通気部から飲みものが出てくる場合には 13 ページをご覧ください。

はじめてコップ 5ヵ月頃から

コップタイプ

ラクマグはじめてコップは、コップ飲みのトレーニングができるマグです。

●飲み口をくわえたときだけストローが開き飲みものが出てるので、こぼす心配がなく安心してコップ飲みの練習ができます。

●はじめてのコップ飲みは、傾ける角度がわからなかったため大人のかたがサポートしてあげてください。サポートしやすいように、傾きが見やすい傾きチェック器を採用しています。

※傾け角度の目安については、はじめてコップについて(10 ページ)をご覧ください。

別売部品・キャップアダプター・飲み口

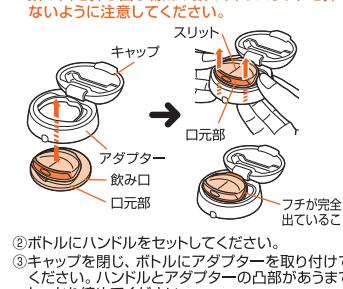
はじめてコップについて

●ご使用の際は、ゆっくりキャップを開きさせてください。閉じる際は、「カチッ」と音がするまでしっかりと押してキャップをロックさせてください。

組み立てかた

①飲み口を取り付ける際には図のように、アダプター裏側から飲み口の口元部側をアダプターに差し込み、両手で飲み口全体をアダプターの表側に押し出します。差し込んだ際は、口元部の中央をアダプターの凸部にあわせてください。

※飲み口を押し出す際は、飲み口のスリットを押さないように注意してください。



②ボトルにハンドルをセットしてください。

③キャップを閉じ、ボトルにアダプターを取り付けてください。ハンドルとアダプターの凸部があうまでしっかりと締めてください。

注意

●飲み口は、図のように正しい位置に唇を当ててご使用ください。

●ご使用の際、お子さまがはじめてコップの飲み口のスリットに指を入れるなどした場合、スリットが広がったり、飲み口がやぶれたりして、漏れの原因となります。



はじめてコップの飲みものの出かた

口元部を下唇にのせ、口元部のチフチを唇ではさみ込むようにします。飲み口をくわえたときだけスリットが開き水が分ります。

※はじめてのコップ飲みでは、マグを傾ける角度がわかりません。大人のかたがサポートしてあげてください。

傾けサポート(傾け角度の目安)

大人のかたが傾きを確認しながら、お子さまのお口にあわせてください。



●はじめてコップの飲み口のスリットに食べ物などの異物がはさまると、スリットが開いたままで漏れるおそれがあります。

●飲み口は消耗品です。同じ飲み口を長く使用すると、弾力性がなくなり、スリットが広がったり、やぶれたりして漏れるおそれがあります。

●キャップを開いたまま横倒しの状態で放置すると、飲みものが漏れるおそれがあります。

●はじめてコップの飲み口のスリットは裂けやすいため、指を入れたり、無理に開いたりしないように、やさしくて洗いで洗ってください。

はじめてストロー 4ヵ月頃から

ストロータイプ

ラクマグはじめてストローは、ストロー飲みのトレーニングができるマグです。

●お子さまが乳首からストロースムーズになれていいくことができるよう、大めの根元形状による乳首のくわえやすさとストローの先端形状を組み合わせた飲み口を採用しました。

●お子さまがくわえこむと、ストロー部の根元が押され、適量の飲みものがストロー部の先端から出るので、お子さまのベースにあわせて、唇で「くわえる・すぼめる・吸い上げる」のストロー飲みトレーニングのさつかけ作りができます。

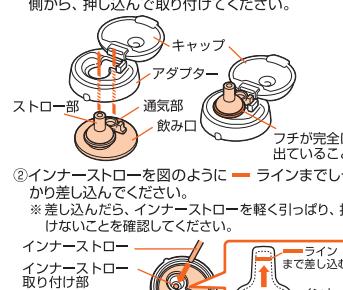
別売部品・キャップアダプター・飲み口・インナーストロー

はじめてストローについて

●キャップを少し開いたところで、凸部がありクリック感のある構造になっています。ご使用の際は、ゆっくりキャップを開きさせてください。閉じる際は、「カチッ」と音がするまでしっかりと押してキャップをロックさせてください。

組み立てかた

①ストロー部と通気部を図のように、アダプター裏側から、押し込んで取り付けてください。



②インナーストローを図のようにラインまでしっかりと差し込んでください。

※差し込んだら、インナーストローを軽く引っぱり、抜きにくいことを確認してください。

③ボトルにハンドルをセットしてください。

④キャップを閉じ、ボトルにアダプターを取り付けてください。ハンドルとアダプターの凸部があうまでしっかりと締めてください。

ストロー飲みができるようになるまで

使い始めの慣れないお子さまは、自らして150ml以上の容量の飲みものを入れてください。くわえたときにストロー先端から飲みものが出てやすくなります。

トレーニング開始



ストロー飲み習得



お子さまがくわえこむと、ストロー部の根元が押され、適量の飲みものがストロー部の先端から出ます。

トレーニングを開始したところは、大人のかたがストロー部の先端をお子さまのお口に入れて様子を見てあげてください。

※あくまで自覚であり、くりかえしながらできるようになります。

①→②の順番通りでない場合もあります。

見守る大人のかたも焦らず、お子さまの成長を感じながら、一緒に楽しんであげてください。

ストロー部の先端や通気部から飲みものが出てくる場合

漏れないストローはキャップを開いたまま放置すると、ボトル内の温度差による圧力の変化で飲みものがストロー部から漏れ出る場合があります。

そのような場合は、通気部を図Cのようにアダプター側突起に引っかけると、空気弁が開き圧力が抜け、ストロー部から飲みものが出てることを防ぐことができます。

※図Cの状態でマグを倒したり持ち運んだりすると中身がこぼれます。お子さまに与える前には必ず通気部を通常の状態(図B)に戻してください。

※図Dのように通気部を指で押して変形させることで、一時的に圧力を抜くこともできます。



キャップを開いたときは、ボトル内の圧力を抜くために通気部が少し開いた状態となっていましたので、横に倒したり、振ったりすると、通気部から漏れが発生します。時間の経過とともに閉じますが、通気部を閉じる方向に指でつまむと早く閉じます。

△ 注意

- キャップを開いたまま放置すると、ボトルから漏れ出ることがあります。
- 空気弁を広げる時に飲みものが吹き出す場合があります。
- 放置する場合はキャップを開けてください。
- 強い衝撃や本体内部の温度・圧力の変化などにより本体内側の空気が膨張し圧力が高まる場合、ストローを開いたときに飲み口の先端から飲みものが出てくる場合がありますのでご注意ください。

お手入れについて

△ 注意

●使用後は、すぐに洗浄してください。長時間放置すると、細菌が増殖したり、飲みものの色やにおいが付着したりする場合があります。

●汚れを落とすときは食器用中性洗剤ややわらかいスポンジを使用し洗剤が残らないよう十分な水でよく水を切って乾かしてから保管してください。

●硬いブラシや金属磨剤入り洗剤などでみがくと傷つきがわがつてしまったり塗装がはがれたりすることがあります。

●水分はサビの原因になります。水中に放置せず、洗浄後は速やかに水分をきき取って乾かしてください。

●水中に放置しないでください。サビや保冷不良の原因になります。

●漂白剤は使いにくいください。サビや保冷不良の原因になります。

●漂白剤による洗浄・除菌は製品を早く傷めます。

●電子レンジ除菌の場合は、電子レンジ用具を使用してください。アダプター、飲み口などは組み立てて除菌してください。

保管について

●お子さまの手の届かない場所で保管してください。お子さまが部品を飲み込むおそれがあります。